

令和5年度 学校概要 (令和5年5月1日現在)

栃木県 小山市立 小山中学校

〒 323-0005 栃木県小山市大字渋井779番地1

TEL 0285-22-0168

e-mail: oyamaj@oyama-tcg.ed.jp

FAX 0285-24-6519

http://www3.oyama-tcg.ed.jp/~oyama-j/



学校教育目標

- 1 自ら学び、個性を伸ばす生徒 [自主]
- 2 心身ともに健康で、思いやりのある生徒 [健康]
- 3 郷土を愛し、社会につくす生徒 [奉仕]

学校経営方針

◇ 基本姿勢 ◇

生徒一人一人は家族にとって大切な宝であり、地域の未来にとって大きな財産である。何より、生徒自身にとって大切な自己である。学校は生徒の自己実現を叶えさせる大切な修練の場であり、社会からは「質の高い教育」を求められている。我々小山中教職員は「信頼」を基盤に、生徒たちが生き生きと活動できる場を日々改善を加えながら創造し、本校ならではの知徳体のバランスのとれた教育活動を推進するものとする。

1 志高く、夢叶える小山中の実現

2 プロジェクト80「名実共に小山NO1の学校として80周年を迎えよう」

知 「学ぶ力を育む」

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 学びの必然性を感じさせる授業改善
 - ・「授ける授業」→「自ら学ぶ授業」
- 小山中 学びの焦点による「メタ認知力」の向上
- 体験学習の充実による実感を伴った理解
- 全生徒の安心感を高める特別支援教育
- 主体的な学びを支える読書活動
- 学びに向かう環境づくり

体 「健やかでたくましい心身を育む」

- 教育的意義を踏まえた部活動への積極的参加
- 生涯にわたり親しもうとする態度を育てる体育・運動
- 自己の健康・安全を守るために主体的に行動できる態度の育成
- 全教育活動をととした教育相談の適切な実施と活用
- 不登校の未然防止（対応策から予防策へ）
- 感謝の気持ちをもった「食育」の推進

徳 「思いやりのある豊かな心を育む」

- 形を整える ・「六根」の精神
- 道徳教育の充実
 - ・話し合いを重視した道徳の時間
 - ・全教育活動による道徳的実践力の育成
- 己の心を磨く「自問清掃」
- 全教育活動をととした適切な学年間交流
- 「いじめ防止アクションプラン」の推進
- 生きる力を育む特別活動
- 全教育活動の基盤となる人権教育

生徒数

学年	学級	男子	女子	計
1年	4	77	56	133
2年	5	75	81	156
3年	5	90	78	168
特別支援	3	7	5	12
計	17	249	220	469

学校課題

新しい時代に必要となる資質・能力を
高める指導法の工夫
～「小山中 学びの焦点」を柱にして～





学校の沿革

S22. 4. 1	学制改革により小山町立小山中学校創立	63. 11. 1	市教委「学習指導」研究校公開研究発表会
22. 5. 5	小山中学校開校	H 3. 2. 28	移転10周年記念式典
29. 4. 1	市制施行により小山市立小山中学校と改称	4. 5. 19	文科省「学校週5日制」研究校(H4～6年度)
30. 4. 1	学区変更(小山第二中学校分離)	6. 3. 15	格技場「清心館」竣工
31. 4. 1	青少年赤十字(JRC)加盟	7. 11. 4	「歴史館」完成
31. 11. 22	創立10周年記念式典	8. 6. 15	県教委「学校経営研究校」表彰
37. 2. 12	県教委「放送教育」研究校公開研究発表会	9. 10. 8	創立50周年記念式典
41. 11. 23	創立20周年記念式典	11. 4. 27	市教委指定「先進的教育用ネットワークモデル地域事業」研究校(H11～13年度)
42. 2. 9	市教委「生徒指導」研究校公開研究発表会	12. 4. 27	市教委「学習指導」研究校(H12～13年度)
43. 11. 7	県教委「健康教育」研究校公開研究発表会	19. 10. 26	創立60周年記念式典
44. 6. 20	県教委「健康優良校」表彰	23. 4. 26	市教委「道德教育」拠点校(H23～24年度)
51. 10. 21	県教委「進路指導」研究校公開研究発表会	24. 10. 17	県教委「学校経営」表彰
53. 11. 2	「青少年赤十字活動」研究校公開研究発表会	25. 4. 22	市教委「小中一貫教育」研究校(H25～27年度)
55. 4. 1	学区変更(小山第三中学校分離)	29. 10. 21	創立70周年記念式典
56. 6. 30	現在地に新校舎移転竣工	31. 4. 1	コミュニティ・スクール導入
56. 9. 29	県総合体育大会「学校対抗総合優勝」表彰	R 2. 1. 24	第63回JA共済全国小中学生書道コンクール学校賞受賞
56. 11. 22	新校舎落成記念式典	R 3. 4. 1	令和3年度「頑張る学校・地域! 応援プロジェクト」研究モデル校指定
62. 11. 21	創立40周年記念式典	R 4. 12. 28	校内施設LED化

小山中学校「ならでは」の特色ある教育

- 本校教育の現在までの積み重ねを土台として、これからを視野に入れて作成いたしました。
- 本校ならではの教育(スクール・アイデンティティー)を、本校職員が自覚することのみならず、保護者や地域の皆様に知っていただくことが、何より本校の学校力を向上させると考えています。

1 自己指導能力(周囲のことも含め、自ら考え、正しく判断する力)の育成を核として、教育活動を展開します。 **生徒指導**

- ◇ 多様な他者との関わりの中での自己形成を重視し「**自治力**」のある生徒集団を育成しています。
- ◇ 「当たり前前」の「当たり前」実践し、「**正義が通る学校**」を目指しています。
- ◇ 職員、生徒全員で、守るべき**ルールやマナー**についての共通理解に努めています。
- ◇ **教育相談**を充実させ、問題の早期解決を図るとともに、生活の目標や課題を捉え直す機会としています。
- ◇ 徹底した**自問清掃**や季節の**文化的行事の飾付け**により、教育環境の整備に努めています。



オンラインで行った生徒集会

2 教科の枠を越えて、組織的に、学力・授業力の向上に取り組めます。 **学習指導**

- ◇ 職員が、生徒の学力向上について、**組織的・継続的な検証改善システム**を構築しています。
- ◇ **家庭学習の習慣化と基礎学力の定着**のために、本校独自の「復習シート」を活用しています。
- ◇ **通常学級における特別支援教育**を充実させ、分かりやすく安心感のある授業環境を整えています。
- ◇ 学力調査や「Q-U」等諸検査の**客観的データ**を重視し、生徒理解と評価に生かしています。



授業参観

3 生徒の主体性を生かした特別活動を中心として、**よりよい集団づくり**を目指します。 **特別活動**

- ◇ 生徒が行事の意義を理解した上で、**集団決定**や**自己決定**をしながら向上していく過程を重視しています。
- ◇ **リーダーを育成**し、中心となり行事にとり組んだ感動を実感させるとともに、生徒の中にリーダーを醸成する雰囲気を作っています。
- ◇ 生徒が安心と自信を得て活動できるよう、教員が**発達に応じた支援**をしています。
- ◇ **部活動**では、礼儀や責任感を重視し、先輩と後輩の尊重し合える人間関係を築いています。



小中祭

4 地域・保護者に応援してもらえる、**安心・安全な学校**を目指します。 **地域連携**

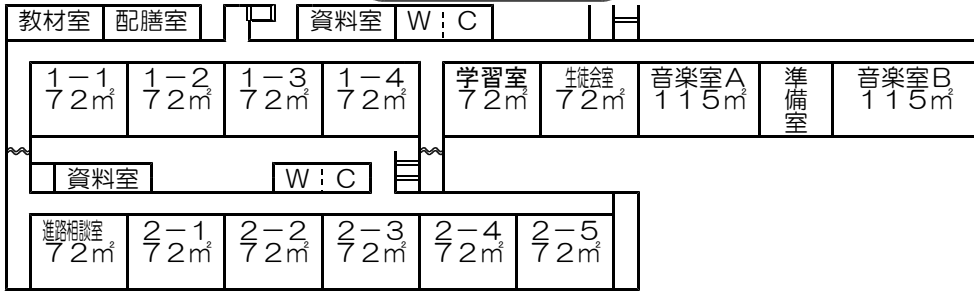
- ◇ 地域、保護者のご意見を聴取した**学校評価結果**を重視し、組織として工夫改善に努めています。
- ◇ 地域、保護者と連携して、生徒の**災害安全・生活安全・交通安全**を確保しています。
- ◇ **自治会やPTAとのつながり**を大切にして、学校教育目標「**自主・健康・奉仕**」の達成を目指しています。



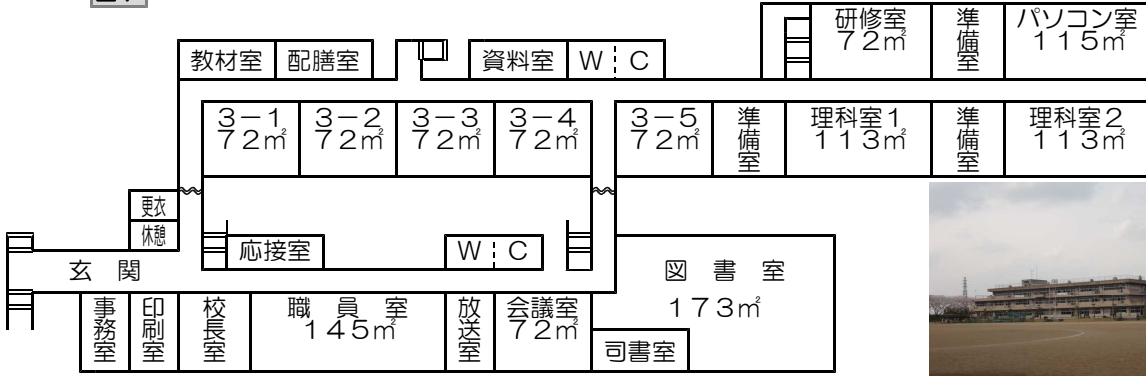
花神隊(ボランティア)と美化委員

3F

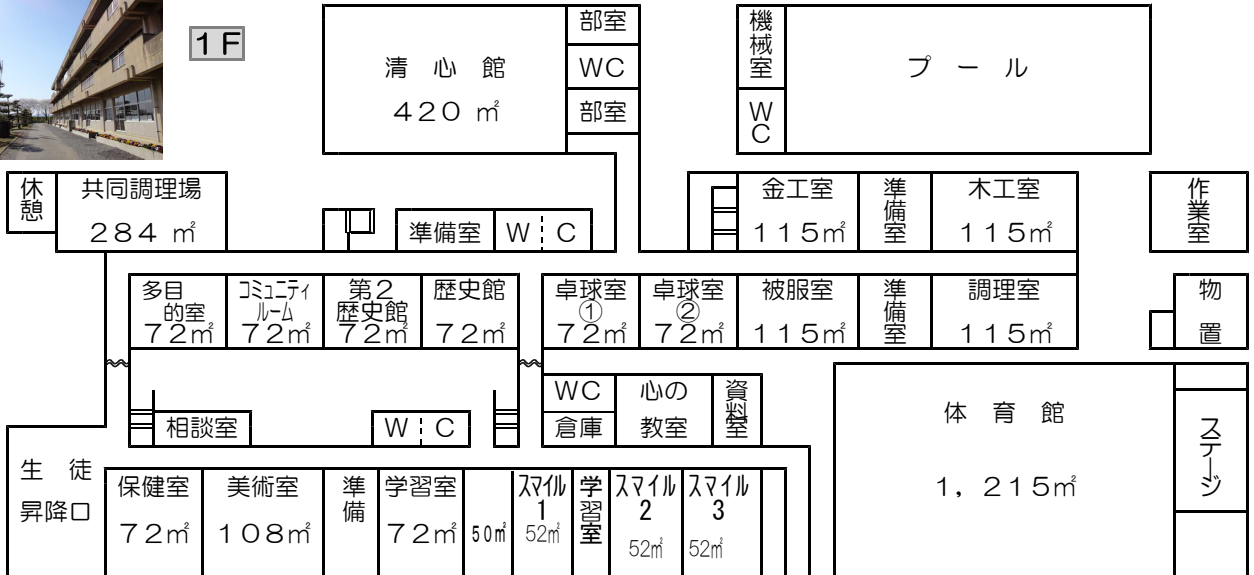
教室配置



2F

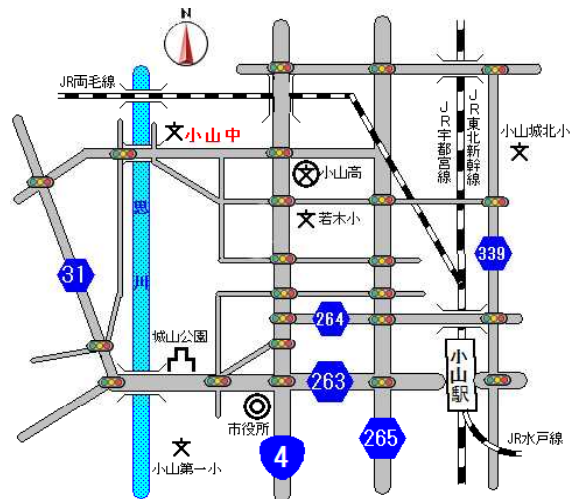


1F



校地 校舎等	
校地総面積	36,285㎡
校舎総面積	6,783㎡
校庭総面積	18,017㎡
普通教室	1,656㎡
特別教室	2,265㎡
体育館	1,215㎡
プール	425㎡
共同調理場	296㎡

学校周辺



校歌

小山中学校校歌
 作詞 片桐 顕智
 作曲 弘田竜太郎

一 仰ぐ筑波の山青く
 高い理想を常に呼ぶ
 瀬音さやかな思川
 清く心にひびき合う
 自然のさとしに湧いてくる
 力でのびよう学舎に

二 ひらく下野のはひろく
 風は自由を窓に呼ぶ
 西につらなる山脈に
 雲の行くごと希望わく
 進んで自ら新しい
 教えてのびよう学舎に

三 北にきらめく暁の
 星は真理を指して呼ぶ
 進む郷土のめぐみうけ
 学ぶ生命に力わく
 文化のうしおにみちてくる
 希望でのびよう学舎に